

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 7 月 19 日 (2007.7.19)

【公表番号】特表 2003-515260 (P2003-515260A)
 【公表日】平成 15 年 4 月 22 日 (2003.4.22)
 【出願番号】特願 2001-527513 (P2001-527513)
 【国際特許分類】

H 0 4 L 12/28 (2006.01)
H 0 4 B 1/713 (2006.01)
H 0 4 L 29/06 (2006.01)
H 0 4 Q 7/36 (2006.01)

【F I】

H 0 4 L 12/28 3 0 3
 H 0 4 J 13/00 E
 H 0 4 L 13/00 3 0 5 C
 H 0 4 B 7/26 1 0 5 D

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 5 月 23 日 (2007.5.23)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 第 1 および第 2 プロトコルに従って協調的に、通信可能に結合した第 1 および第 2 ワイヤレスネットワークの第 1 および第 2 ネットワーク装置との間で信号の送受信を行う、互いに結合した少なくとも一つのワイヤレス送受信機と少なくとも一つのコントローラマネージャと、

前記第 1 および第 2 ワイヤレスネットワークの前記第 1 および第 2 ネットワーク装置の送受信動作を協調させて、前記第 1 および第 2 ワイヤレスネットワークの前記第 1 および第 2 ネットワーク装置間の干渉を未然に減少させる、前記少なくとも一つのワイヤレス送受信機と少なくとも一つのコントローラマネージャと結合したネットワークマネージャと、を備えたことを特徴とする装置。

【請求項 2】 少なくとも一つのワイヤレス送受信機と少なくとも一つのコントローラマネージャとを有する装置における動作方法であって、

(a) 第 1 ワイヤレスプロトコルに従って動作する第 1 ワイヤレスネットワークの第 1 ネットワーク装置か、第 2 ワイヤレスプロトコルに従って動作する第 2 ワイヤレスネットワークの第 2 ネットワーク装置のいずれか一方を選択して、他方のワイヤレスネットワークの非選択ネットワーク装置に動作的に優先する支配的装置とするステップと、

(b) 少なくとも一つのワイヤレス送受信機と少なくとも一つのコントローラマネージャを動作させて、従属装置に前記支配的装置との干渉を未然に避けさせて、前記第 1 および第 2 ワイヤレスネットワークの前記第 1 および第 2 ネットワーク装置間の干渉を減少させるステップと、を備えた動作方法。

【請求項 3】 少なくとも一つのワイヤレス送受信機と少なくとも一つのコントローラマネージャとを有する装置における動作方法であって、

(a) それぞれ第 1 および第 2 ワイヤレスプロトコルに従って動作する第 1 および第 2 ワイヤレスネットワークの第 1 および第 2 ネットワーク装置によって使用されることとなる対応フィルタリングを決定して、それぞれの干渉信号を対応させて消滅させるステップ

と、

(b) 前記少なくとも一つのワイヤレス送受信機と前記少なくとも一つのコントローラマネージャを動作させて、前記第1および第2ネットワーク装置に、前記第1および第2ワイヤレスネットワークの前記第1および第2ネットワーク装置間の干渉の発生が予想されるときはいつでも前記決定されたフィルタリングを適用させるステップと、を備えた動作方法。

【請求項4】 互いにワイヤレスでネットワーク化された第1の複数の装置であって、各装置が第1プロトコルに従ってワイヤレスで通信する第1の複数の装置と、

互いにワイヤレスでネットワーク化された第2の複数の装置であって、各装置が第2プロトコルに従ってワイヤレスで通信する第2の複数の装置と、

それぞれ前記第1および第2プロトコルに従って前記第1および第2の複数の装置とワイヤレスで通信すると共に、前記二つのプロトコルに従って行われた送信および受信動作と自動的に協調させて、前記第1および第2の複数の装置とを同時に管理および制御すると共に、前記第1および第2の複数の装置を管理して互いの干渉を減少させるマスタ装置と、を備えたことを特徴とするネットワーク化された装置集合体。